

山門水源の森 コースマップ

4万年の湿原を抱く
水源の森を歩く

日本海とびわ湖に挟まれた環境から、寒地性と暖地性の多様な植物が生息する貴重な森です。かつては炭焼き山として使われていましたが燃料革命以降放置され、業者による乱開発、ゴルフ場計画の浮上を経て1996年に滋賀県が買収し県有林化しました(2001年に一般公開)。その後は「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」を中心に保全整備が進められています。中央の山門湿原は約4万年前にできた高層湿原。ミツガシワなどの希少種が多く生育し、日本の重要湿地500にも選定されています。

ブナの森コース 四季の森コース
約3.5時間/約4km 約3時間/約3.5km

駐車場	約10分 0.2km	
やまかど・森の楽舎	約20分 0.4km	
山門湿原	約45分 0.7km	
南分岐	約35分 0.6km	約30分 0.6km
守護岩	約35分 0.7km	約15分 0.2km
北分岐	約55分 1.1km	
やまかど・森の楽舎	約10分 0.2km	



D 守護岩
森の頂上に位置する岩。毎年元日にしめ縄が取り換えられています。



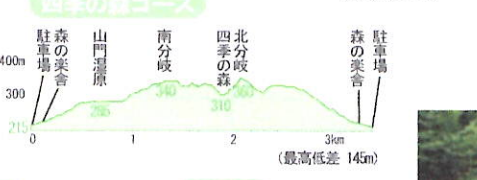
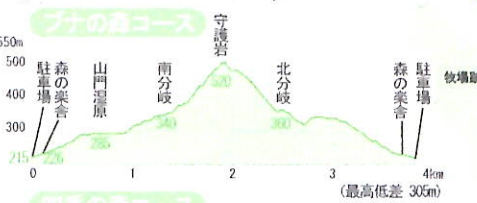
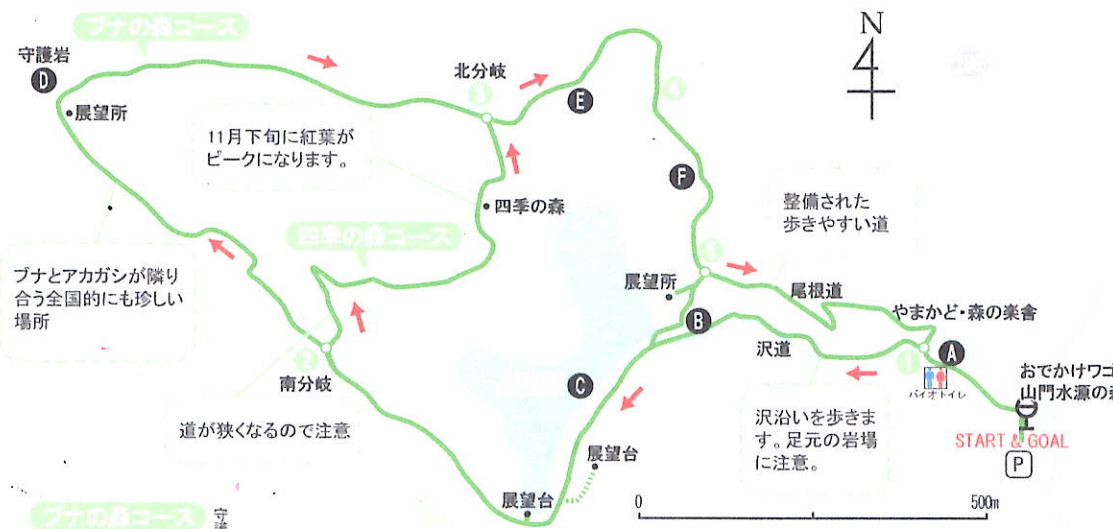
E アカガシの株立ち
炭焼き山であったこの森ではアカガシが何度も伐採されてきました。そのため萌芽が繰り返され株立ちになりました。



F 天然更新式験地
炭焼き山であった頃の状態を再現するため伐採をおこない、天然更新の経過を調査しています。



伊香クリーンプラザ



コキバタツバキ	コアジサイ	ササユリ	リンドウ	紅葉
バイカオウレブ	モリアオイロ	モリアオイロ	センブリ	
新緑	ミツガシワ	ハナショウブ		
カスミザクラ	ハチョウトンボ			
コキバツ				
ミツバツツ				
レンゲツツ				
		サギノフ		
		サワギキョウ		

Access

公共交通
往復：JR湖西線永原駅から、おでかけワゴン約10分 レンタサイクル電動も有
※おでかけワゴン 行き10時5分発 帰り予約運行13時30分～17時30分 運賃200円 水曜と12/29～1/31は運休
ほかにはJR北陸線近江塩津駅から湖国バス「新道野行き」上着掛バス下車徒歩20分
自家用車
西浅井菟苑駐車場を利用

Information

山門水源の森
[交通]
おでかけワゴンについて
JR永原駅 電話(0749)89-0281
湖国バス長浜営業所
電話(0749)-62-3201
[コース]
山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会
電話(077)-578-4998
奥びわ湖観光協会
電話(0749)-82-5809

Advice

- アトハイと注意
●山道のため軽登山以上の装備で。
●設置のバイオトイレは処理能力に限られるため事前に済ませておくのをおすすめします。
●外来種侵入を防ぐため入山時に洗浄マットで靴底を洗ってください。
●森の保全のため一人200円程度の協力金をお願いします。



A やまかど・森の楽舎と付属湿地
まなびや
森の楽舎では入山前のガイダンスやグッズの販売などが行われています。付属湿地では山門湿原で見られる多くの生き物を観察することができます。



C 山門湿原
やまかど
未分解のミズゴケや泥炭層からなる高層湿原。約4万年前には誕生していたことが分かります。状態であり、ミツガシワなどの希少種が生育しています。